

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
45	澤地萃	すい とお おう ゆ びょう いた たいじん み よ とお 萃は、享る。王有廟に假る。大人を見るに利ろし。享る。 ただ よ たいせい もち きち ゆ ところ あ よ 貞しきに利ろし。大牲を用いて吉なり。往く攸有るに利ろ し。
	初爻	まこと おわ みだ あつ も さけ 孚あるも終らず。すなわち乱れすなわち萃まる。若し号べ ば一握して笑いを為さん。恤うるなかれ。往けば咎なし。 いちあく わら な うれ ゆ とが 引けば吉にして、咎なし。孚あればすなわち禴を用うるに よ 利ろし。
	二爻	ひ きち とが まこと やく もち 引けば吉にして、咎なし。孚あればすなわち禴を用うるに よ 利ろし。
	三爻	すいじよ さじよ よ ゆ とが 萃如たり。嗟如たり。利ろしきところなし。往けば咎なけれ ど少しく吝なり。 すこ りん
	四爻	だいきち とが 大吉にして、咎なし。
	五爻	あつ くらい たも とが まこと 萃めて位を有つ。咎なし。孚とせらるることあらざるも、 げんえいてい くいほろ 元永貞なれば、悔亡ぶ。
	六爻	せいし ていい とが 齋咨、涕洟す。咎なし。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。